

人工知能関連ビジネスの 法的実務の課題と対応の方向性(第1部)

～人工知能(AI)、自動運転自動車、ロボット、フィンテックを中心に日米の産業界・消費者業界で一体何が起きているのか、起きようとしているのか～

◇セミナーは第1部と第2部に分かれています。両講座を同時お申し込みの場合は36500円の特別料金となります。◇

あしわたちし
講師 足羽教史 氏

インクリメントP株式会社
法務部

日時 平成30年6月14日(木) 午後1時00分～午後3時00分

人工知能(AI)の開発が急速に進んでいます。人間そっくりのアンドロイドや自動運転車の実用化が現実のものになり、あらゆる産業でAI技術の活用が進んでいます。2045年にはAIが全人類の脳を超える「シンギュラリティ(技術的特異点)」が到来するという意見には最近では批判も少なくないのですが、近いうちに想像もできないような未来がやって来ることに疑いの余地はありません。そんな近未来には、どのような法的課題が生じるのでしょうか。本講座では、まずは、技術やビジネスがどこまで進みつつあるのか現状把握を行い、日米の法規制の検討を行った上で、大きな流れの本質をとらえて、AI・ロボット・自動運転の法的実務の課題と対応の方向性について、検討することを目的としています。

本セミナーでは、最初に第1部として、人工知能等の技術動向のウォッチャーとして(「風観羽」のブロガーとしても)著名なインクリメントP株式会社の法務部の足羽教史氏から、日米の産業界・消費者業界で一体何が起きているのか、起きようとしているのか、企業の経営者や管理者はどのように対応して行ったらよいのかをご説明します。

1. 企業の競争は新次元へ/日本のやり方が通用しない!
2. デジタルデータがもたらす飛躍/すべてがデジタルデータへ!
3. ビッグデータから有用な智慧を引き出す人工知能
4. 現代～近未来の競争条件とは
5. ブロックチェーンがもたらす革命の真の意味
6. プラットフォーマーが支配する市場/生態系化してシェアとアクセス中心へ
7. 人工知能の問題は「能力」×「性質」で考える
8. 自動車産業が先導する先端技術の法律問題の行く末
9. アーキテクチャー過剰社会にどう対処するか?
10. 法律分野に関わる重すぎる課題
11. 近未来の法律実務家に求められる要件
12. 日本企業の新たなコンプライアンスの在り方

【講師紹介】

慶應義塾大学経済学部卒。トヨタ自動車(株)、JX日鉱日石エネルギー(株)を経て現職。2014～2016年総合研究開発機構(NIRA)客員研究員、「風観羽」のブロガーとしても著名。

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 経営調査研究会
■後援 金融財務研究会
http://www.kinyu.co.jp

Facebook: <http://www.facebook.com/keichoken>
Twitter: <https://twitter.com/#!/keichoken>
Blog: <http://keichoken.blogspot.com/>



開催日

平成30年6月14日（木）
13:00～15:00

会場

茅場町・グリーンヒルビル
金融財務研究会本社 セミナールーム
東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8
TEL 03-5651-2030
地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅
6番出口より徒歩1分
(開場は開演の30分前です。)

参加費

1名につき25,000円
(消費税、参考資料を含む)
1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき21,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。本セミナーは第1部と第2部に分かれています。両講座一括お申込みの場合は、36,500円(お二人目から31,000円)の特別料金となります。

申込先

経営調査研究会 ホームページ <http://www.kinyu.co.jp/>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル
TEL 03-5651-2033 FAX 03-5695-8005

申込方法

ファックス又は郵便にて参加申込書をお送り下さい。上記ホームページの申込欄からもお申しいただけます。折り返し、受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)参加費の払戻しは致しませんので申し込まれた方がご都合の悪い時は代理の方がご出席下さい。又当日ご参加になれなかった場合、当社および金融財務研究会主催の他のセミナーに無料でご出席いただけます。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお問い合わせいたします。)
ご記入いただきました個人情報、当社および関係会社の受講者名簿の整備や今後開催されるセミナーのご案内等に使用します。

振込口座

普通預金 口座名 (株)経営調査研究会

三菱UFJ銀行 八重洲通支店 0602180 三井住友銀行 東京中央支店 3207281
みずほ銀行 京橋支店 1813877 三菱UFJ信託銀行 日本橋支店 1979947

切らずにこのままお送り下さい

FAX 03-5695-8005

人工知能関連ビジネスの
法的実務の課題と対応の方向性(第1部)
6/14

◆参加申込書◆

平成30年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい 第1部・第2部の両講座一括お申込みの場合は下記に✓を入れてください。 ☐ 第1部・第2部一括参加 *セミナーコード 1103 (Law-301103)	会社名	TEL FAX		
	所在地	E-Mail 〒		
	参加者ご氏名		部課名	
	〃		〃	
	〃		〃	
	〃		〃	
	書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX	

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。